



## 「治験の実施率の向上」

虎の門病院  
治験センター  
事務局長 林昌洋



## 実施率の向上

国家公務員共済組合連合会虎の門病院

### 現状

- ・ 平成22年度に終了した治験の実施率は、治験73.3%、  
製造販売後臨床試験81.3%であった

### 順調にしている点

- ・ 平成21年度に“治験支援用疾患統計データベース”を  
構築し、被験者候補の抽出に利用
- ・ 平成22年度にはデータベースとソフト面の改良を行い、  
迅速かつ的確な実施可能性の回答、迅速な治験の推進  
に取り組んでいる

## 実施率の向上

国家公務員共済組合連合会虎の門病院

### 障害となっている事項

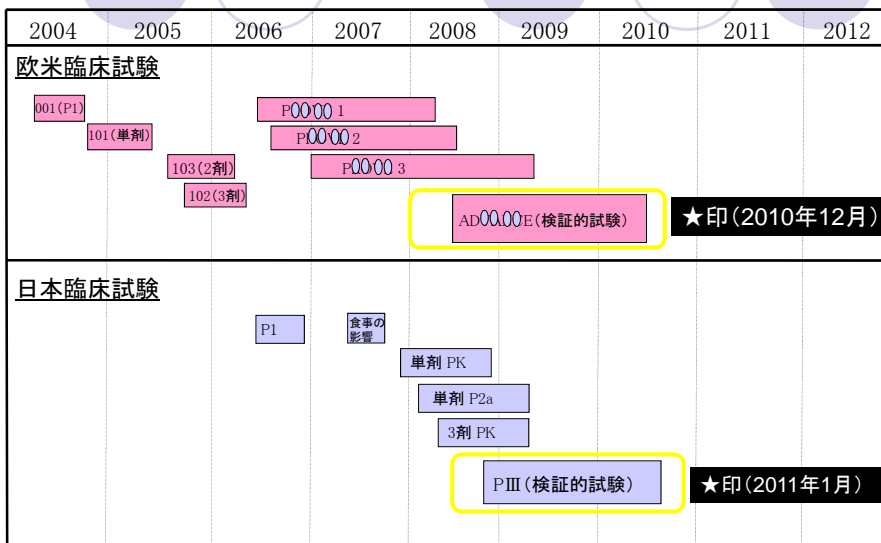
#### <原因>

- ・ 契約症例数の治験実施が順調に進行し、症例追加を行ったが、追加症例の完全実施には至らない場合が少なからず存在する
- ・ 実施率の計算方法が(実施症例数/最終的な契約症例数)であるため一般的な契約症例は超えていても実施率が下がる場合がある
- ・ オーフアン領域の治験受託

#### <今後の対策>

- ・ 治験実施中の被験者が、ネットワークを組んでいる施設を受診できるしくみをつくる
- ・ 全疾患領域におけるより適切な被験者候補の抽出

### 治験活性化の医療への貢献 ～欧米に優る開発スピード～



★印 承認申請